



地下迷宮の秘密を探る旅
大谷石文化が息づくまち宇都宮

大谷石文化

宇都宮

日本遺産認定記念企画

大谷石文化を学ぶ連続講座

長期間にわたる自然の営みにより大谷石が形成され、いつの日か私たちの祖先が大谷石に出会い、地域資源として巧みに活用しながら暮らしを営んできました。大谷石をめぐる自然と人間の相互作用によって、長い年月をかけて形成されてきた地域の個性、それが「大谷石文化」です。この連続講座は日本遺産であるとともに、何より私たちの郷土の遺産である「大谷石文化」を、学びを通じて身近なものとすることを目的として企画されました。

主催 宇都宮市大谷石文化推進協議会

共催 宇都宮大学

開催方法 Zoomでのオンライン講座

(後日、講座のURL・パスコードをメール・郵送にて送付)

受講料 無料(通信料は別途かかります)

申込み 受講申し込みサイトよりお申し込みください

申込期限 各講座の1週間前 ①令和3年1月30日(土)まで ②令和3年2月6日(土)まで

問合せ 土日祝日を除く: 宇都宮大学地域デザイン科学部総務係 028-689-6231



《受講申し込みサイト》

① 歴史・古文書を紐解く 令和3年2月6日(土)

第1講 13:30~15:00

「大谷磨崖仏造像事情 -3つの画期について-」

講師 橋本 澄朗(宇都宮市文化財保護審議委員会委員長・
栃木県考古学会 顧問)

第2講 15:30~17:00

「明治前期における大谷石の東京市場開拓をめぐる」

講師 高山 慶子(宇都宮大学共同教育学部准教授)

② 建築史・美術史を学ぶ 令和3年2月13日(土)

第3講 13:30~15:00

「大谷石の風土・文化と近代建築」

講師 橋本 優子(宇都宮美術館専門学芸員)

第4講 15:30~17:00

「大谷石建築物の装飾のデザイン」

講師 大嶽 陽徳(宇都宮大学地域デザイン科学部助教)

※各日程内の講演順や講演タイトルは変更になる場合がございます

